

2019年5月21日

報道関係各位

GMO あおぞらネット銀行株式会社

GMO あおぞらネット銀行 更新系 API を 5 月 2 1 日より無償公開 接続企業の開発しやすさを目指し SDK も同時提供開始

GMO あおぞらネット銀行株式会社（以下、当社）は、銀行機能を細分化し、外部連携を可能とする API の公開（銀行 API）^{(*)1}を積極的に行っております。2019年1月に公開した参照系 API^{(*)2}に続き、本日 2019年5月21日より更新系 API^{(*)3}の提供を開始いたします。また、リクエストの多かった SDK^{(*)4}もあわせて本日より提供を開始いたします。SDK をご利用いただくことにより、接続企業さまが銀行オープン API を導入しようとする際の開発工数の削減を実現いたします。

当社が公開する銀行 API をお客さまのサービス等に組み込み、自社利用やユーザー提供することによりお客さまのビジネスに貢献できること、また国の掲げるキャッシュレス化の一助となるべく、既に公開している参照系 API 同様、更新系 API についても無償でのご提供に踏み切りました。

^{(*)1} 銀行が公開する API は、銀行と外部の事業者との間に安全にデータ連携するための仕組みです。API は、アプリケーション・プログラミング・インターフェースの略で、機能やデータを他のアプリケーションから呼び出すための接続口やその仕組みを指します。

^{(*)2} 参照系 API とは、預金者の口座残高や入出金明細といった、預金者の口座情報を参照することができる API をいいます。

^{(*)3} 更新系 API とは、預金者の口座の振込や振替といった、預金者の口座の資金移動を含む取引ができる API をいいます。

^{(*)4} SDK とは、接続事業者さまが API を呼び出す際の処理を簡略化することが可能な開発キットのことです。

【GMO あおぞらネット銀行の API 公開コンセプト】

GMO あおぞらネット銀行は、より多くの企業さまの利便性向上に寄与するため、以下の 4 つのコンセプトを前提に銀行 API の開発、公開を行っています。

- 1) 接続企業のエンジニアが開発しやすい環境を整備する（開発者ポータル、仕様書公開、サンドボックス、SDK 提供等）
- 2) 接続企業の決裁者が判断しやすい環境を整備する（銀行 API 利用や接続料無料、明快な接続申請等）
- 3) 接続企業をご利用になるお客さまが安心して利用できる環境を整備する（接続企業事前チェック体制、セキュリティ仕様等）
- 4) API 提供を継続して進化させる。（振込入金口座（バーチャル口座）機能や総合振込明細など、接続企業からのリクエストにより API を継続開発）

【GMO あおぞらネット銀行の API の特長】

当社では、接続を希望するお客さまのビジネスにマッチした API をご利用いただけるよう、用途に応じて「パブリックアクセス」と「プライベートアクセス」の 2 種類のアクセス方法を準備しています。接続企業様において、これらのアクセス方法と、参照系 API、更新系 API を組み合わせて自社システムを開発していただくことにより、接続企業さまの会計処理や支払い処理、入金照合処理などを完全自動化することが可能となります。

■2 種類のアクセス方法

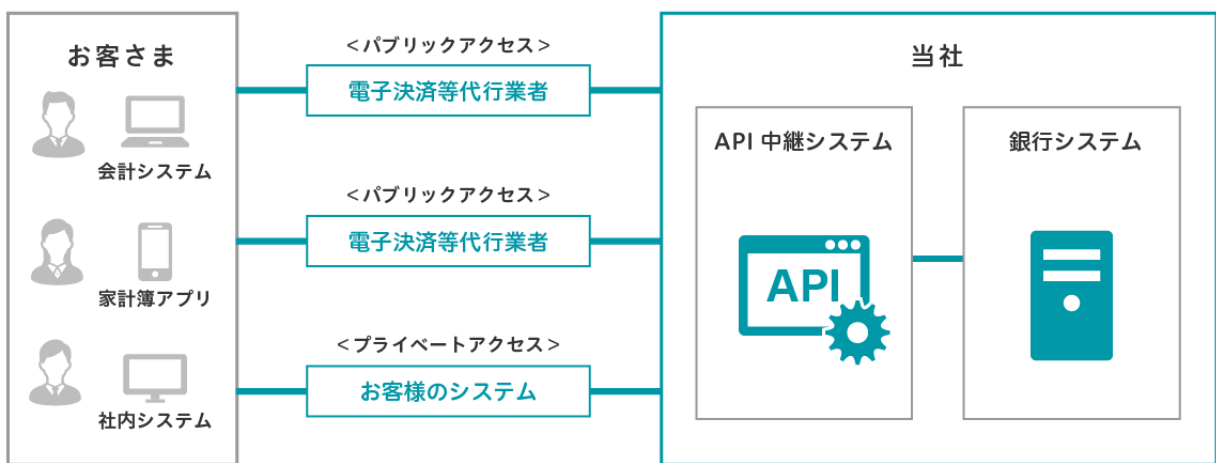
1) パブリックアクセス

サービス提供企業が、当該サービスを利用するお客さまの口座に対して API によるアクセスを行う場合（オープン API）にご利用いただけます。こちらは電子決済等代行業者として API を利用するケースで、たとえば会計システムや家計簿アプリ等を提供する事業者さまにご利用いただけます。

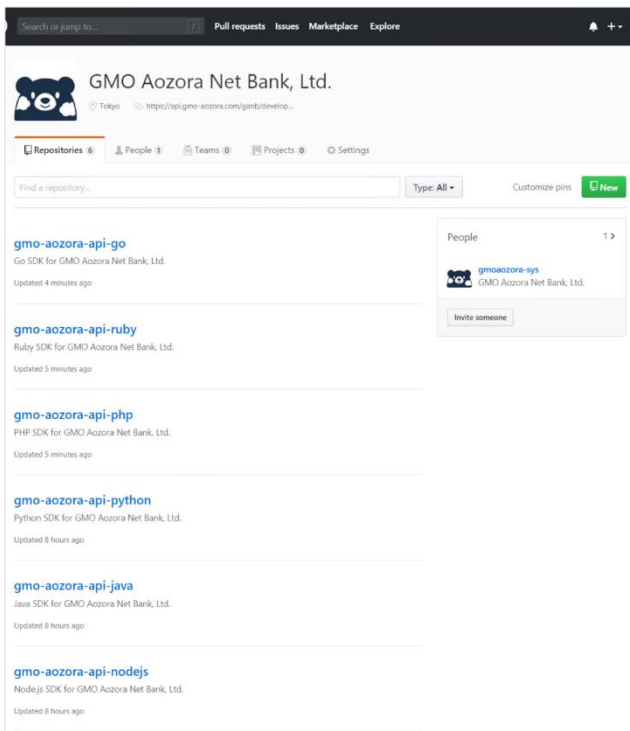
2) プライベートアクセス

お客さまのシステムからお客さま自身の口座に対して API によりアクセスを行う場合にご利用いただけます。たとえば、多数の入金が発生するサービスを運営されている事業者さまが、「振込入金口座 API」と「入出金 API」を利用してシステム構築することで、取引先への請求処理や入金照合を自動化することが可能となります。

〈お客さまのご利用方法に応じたアクセス方法 イメージ〉



【SDK のご提供について】



接続事業者さまが当社銀行 API を呼び出す際の処理を簡略化することが可能な SDK を、GitHub 上で公開いたします。当社が公開する SDK は、Ruby、Python、PHP、Java、Node、Go の 6 言語をサポートしています。

■ SDK 公開サイト

(URL : <https://github.com/gmoaozora/>)

【API 開発者ポータルについて】

当社が公開する各種 API の仕様や、開発テスト環境（サンドボックス）、API 利用のための審査窓口の機能等を備えた API 開発者向けのポータルサイトを公開しています。メールアドレスを入力するユーザー登録だけでポータルサイト内を閲覧いただくことが可能です。契約不要で銀行 API の仕様を確認することができるため、接続企業さまの社内でサービス企画が立案しやすくなったり、実際の開発工数の算出がしやすくなったりといったメリットがあります。

API 開発者ポータル (URL : <https://api.gmo-aozora.com/ganb/developer/api-docs/>)



【GMO あおぞらネット銀行株式会社について】

「すべてはお客さまのために。No.1 テクノロジーバンクを目指して」をコーポレートビジョンに掲げ、新しいネット銀行として 2018 年 7 月に誕生しました。お客さま目線に徹底的にこだわり、最新テクノロジーを駆使した、“気づけば誰もが使っている”、お客さまに寄り添う銀行を目指し、新たな金融・決済ソリューションをお届けしています。銀行 API の無償提供を開始により、連携先企業さまを通じて、安心、便利なサービスの提供にも貢献しています。

【参考 URL】

当社銀行 API に関する詳細 <https://gmo-aozora.com/api-cooperation/>
API 開発者ポータル <https://api.gmo-aozora.com/ganb/developer/api-docs/>
法人のお客さま向け TOP ページ <https://gmo-aozora.com/business/>

【GMO あおぞらネット銀行株式会社 会社概要】

本店：東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号

代表者：代表取締役会長 金子 岳人、代表取締役社長 山形 昌樹

資本金：131 億 158 万円

設立年月日：1994 年 2 月 28 日

URL : <https://gmo-aozora.com/>

【当社オープン API に関するお問合せ】

open-api@gmo-aozora.com